

事前機能チェックリスト

ここに掲げた書式フォーマット形式の事前機能チェックリスト手順書は、各種機器についてのフォーマットの見本、要求されている事前機能チェックリストと文書化のあるべき内容と厳密度を示すためにCAに提供するものである。これは本プロジェクトに特定して開発されたのではないけれども、一般的に使用することができる。このチェックリストには第15章および第16章（機械設備と電気設備業の）業者が為すべき作業項目が含まれている。各チェックリストにはその作業をする業者が書き込む欄が設けられている。

これらのチェックリストを記入する者は、特定の適用対象に該当する項目のみを記入する責務がある。これらのチェックリストは製造者が推奨する点検と始動の手順あるいは報告書に取って代わるものではない。チェックリスト手順のうち幾つかのものは、典型的な工場サイトで用いる点検シートに記載される点検手順の幾つかと重複するかもしれないが、そのような場合は重複して記載する必要がある。

事前機能チェックリスト、始動及び初期点検に関する追加すべき要件については第17100節を参照されたい。該当しない項目についてはフォームにその旨の理由を付すものとする。もし、このフォーム（用紙）を記録に用いないのであれば、厳密性と明確性が同等レベルのものを用いるべきである。チェックリスト各節の記載項目記入の有責業者は、傘下のサブコンの行うチェックリスト項目が完了し検閲されていることを確認する義務を負う。“Contr.”の欄、或いは項目の右側にあるカッコ内の略号は、その項目が完了したことを確認する義務を負う業者を意味する。A/E = 建築家/設計技術者、All = 全ての業者、CA = 性能検証責任者、CC = 制御業者、EC = 電気設備業者、GC = ゼネコン、MC = 機械設備業者、SC = ダクト業者、TAB = 試験調整業者

チェックリストは電子ファイルフォーマット（Word 6.0 for Windows 3.1）で書かれている。ファイル名は夫々のページの最後に記されている。ファイル名の拡張子である“pc_”とは **Prefunctional Checklist**(事前機能チェックリスト)の頭文字で、最後の桁はバージョン番号である。MS Excelで編集されたファイルは通常の拡張子.xls で表示されている。

機器

空調機
空冷凝縮、圧縮機
ボイラ
校正手順（センサー、アクチュエーター）
冷凍機
冷凍機システムのスタートアップの記載例
冷水配管
電算機室空調ユニット
冷却水配管
制御システム（BAS）
冷却塔
排気ファン
ファンコイルユニット
温水配管
ルーフトップユニット
ポンプ（水用）
始動計画書ひな形

電子ファイル名

ahu.pc_
aircndsr.pc_
boiler.pc_
calibdir.pc_
chiller.pc_
chilrdoc.pc_
chwpipe.pc_
computac.pc_
cdwpipe.pc_
controls.pc_
cooltwr.pc_
exh_fan.pc_
fancoilu.pc_
hwpipe.pc_
pkgunit.pc_
pump.pc_
startpln.c08

TAB
ターミナルユニット
可変周波数駆動機 (VFD)

tabplan.pc_
tu_pc06.xls
vfd.pc_